

病院経営動向調査の概要

2021年12月24日（金）

独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター リサーチグループ

病院経営動向調査(2021年12月調査)の概要

目的

病院とその運営法人の現場の実感を調査し、運営実態を明らかにすることで、病院経営や医療政策の適切な運営に寄与する

対象・回答状況

対 象 病院(338施設)を運営する法人253法人(うち、医療法人212法人)* 法人調査対象は医療法人のみ
(WAMIに登録しているモニター)

回 答 数 病院:247 医療法人:148

有効回答数 病院:247 医療法人:148

有効回答率 病院:73.1% 医療法人:69.8%

実施期間

2021年11月26日(金) ~ 2021年12月16日(木)

方法

Web上で実施

サンプル属性

病院

単位:施設

地域ブロック	200床以上			200床未満			合計
	一般	療養	精神	一般	療養	精神	
北海道	1	1	2	5	3	2	14
東北	2	2	9	3	4	4	24
北関東	12	0	1	7	2	1	23
南関東	11	4	8	26	6	2	57
東海	3	0	3	4	3	0	13
北陸	2	1	0	0	1	0	4
近畿	12	3	7	21	12	0	55
中国	3	0	1	8	4	1	17
四国	3	1	0	3	2	0	9
九州・沖縄	5	1	2	12	10	1	31
合計	54	13	33	89	47	11	247

* 病院類型…病院が有する一般病床、療養病床、精神病床のうち、もっとも多い病床区分で類型

医療法人

単位:法人

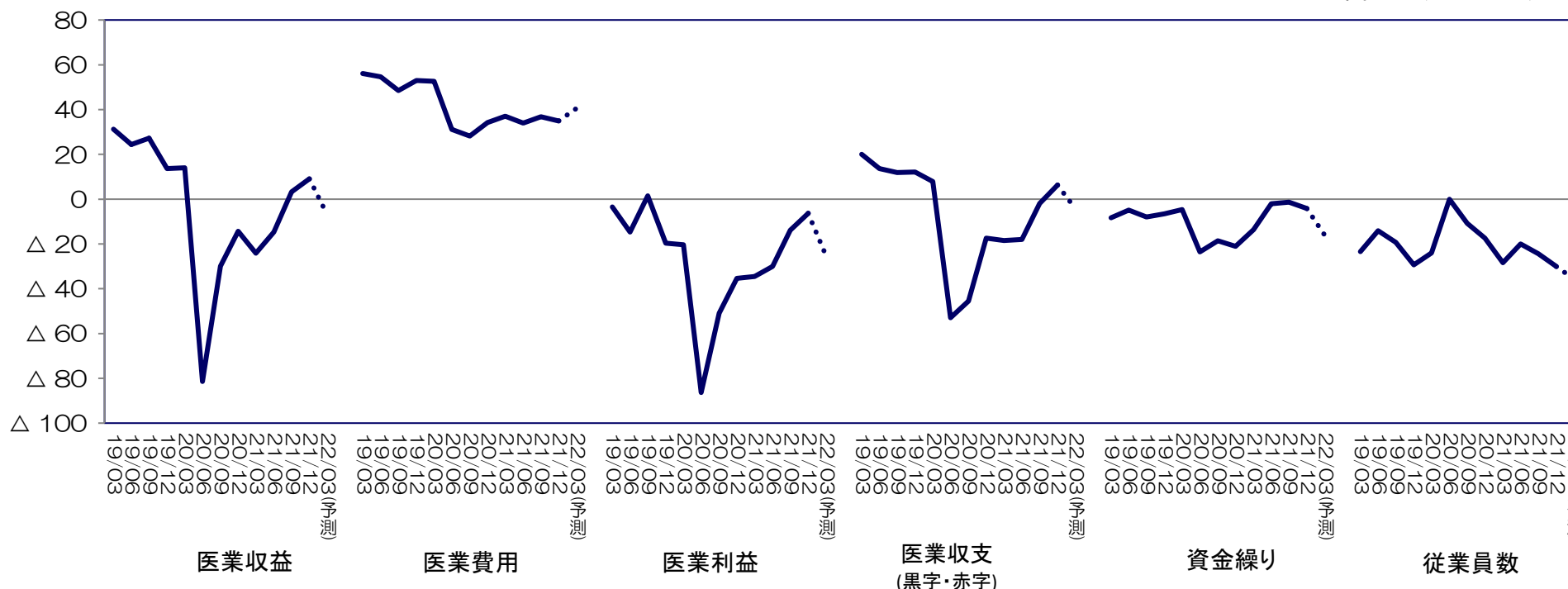
地域ブロック	大規模法人	中規模法人	小規模法人	合計
北海道	4	0	3	7
東北	2	4	7	13
北関東	6	4	4	14
南関東	17	10	14	41
東海	1	0	4	5
北陸	1	2	1	4
近畿	11	10	5	26
中国	2	6	6	14
四国	3	1	2	6
九州・沖縄	8	2	8	18
合計	55	39	54	148

* 地域ブロック…北海道:北海道 東北:青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県 北関東:茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県
南関東:埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 東海:静岡県、岐阜県、愛知県、三重県 北陸:富山県、石川県、福井県、新潟県
近畿:滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県 中国:鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国:徳島県、香川県、愛媛県、高知県 九州・沖縄:福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

* 法人規模…大規模法人:従業員500人以上 中規模法人:従業員300人以上500人未満 小規模法人:従業員300人未満

1. 一般病院の結果(概要)(1)

単位:DI(%ポイント)

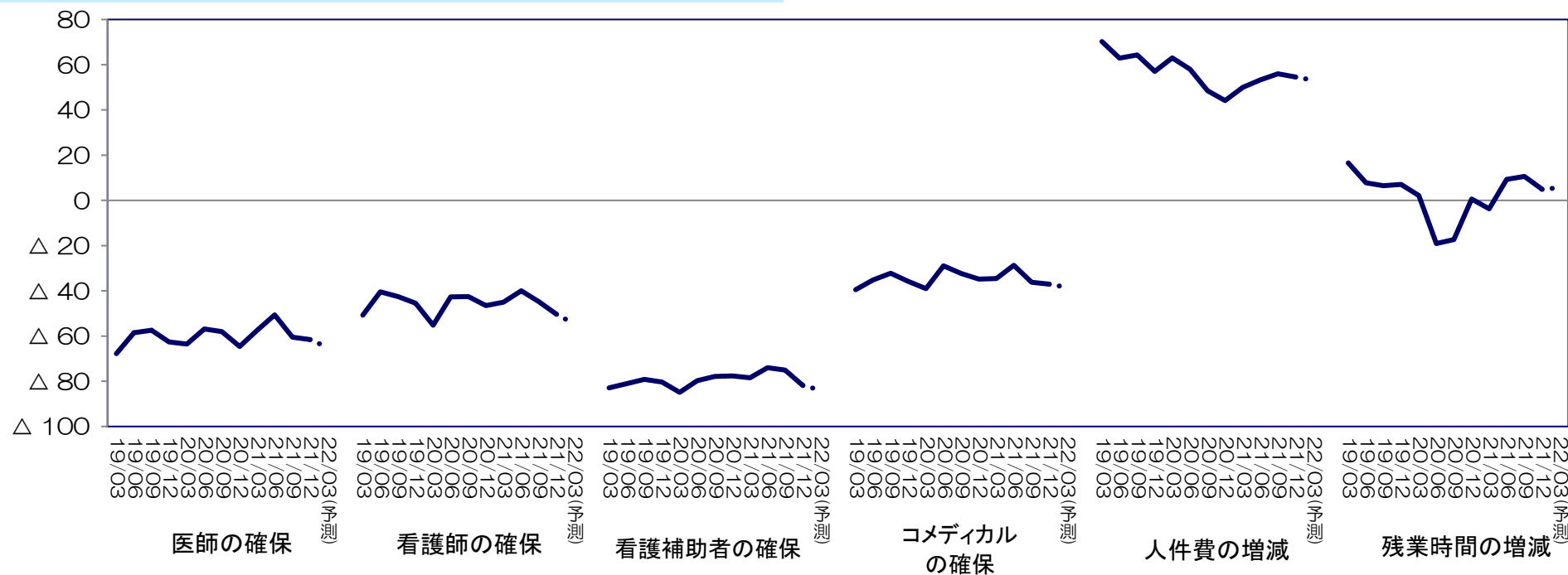


- ・ 医業収益のDIは、前回調査から6%ポイント上昇し、9となった。
- ・ 医業費用のDIは、前回調査から2%ポイント低下し、35となった。
- ・ 医業利益のDIは、前回調査から8%ポイント上昇し、△6となった。
- ・ 医業収支(黒字・赤字)のDIは、前回調査から8%ポイント上昇し、6となった。
- ・ 資金繰りのDIは、前回調査から3%ポイント低下し、△4となった。
- ・ 従業員数のDIは、前回調査から6%ポイント低下し、△30となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。医業収益・医業費用・医業利益:「増加」-「減少」、
 医業収支:「黒字」-「赤字」、資金繰り:「容易」-「厳しい」、従業員数:「過剰」-「不足」

1. 一般病院の結果（概要）（2）

単位：DI(%ポイント)

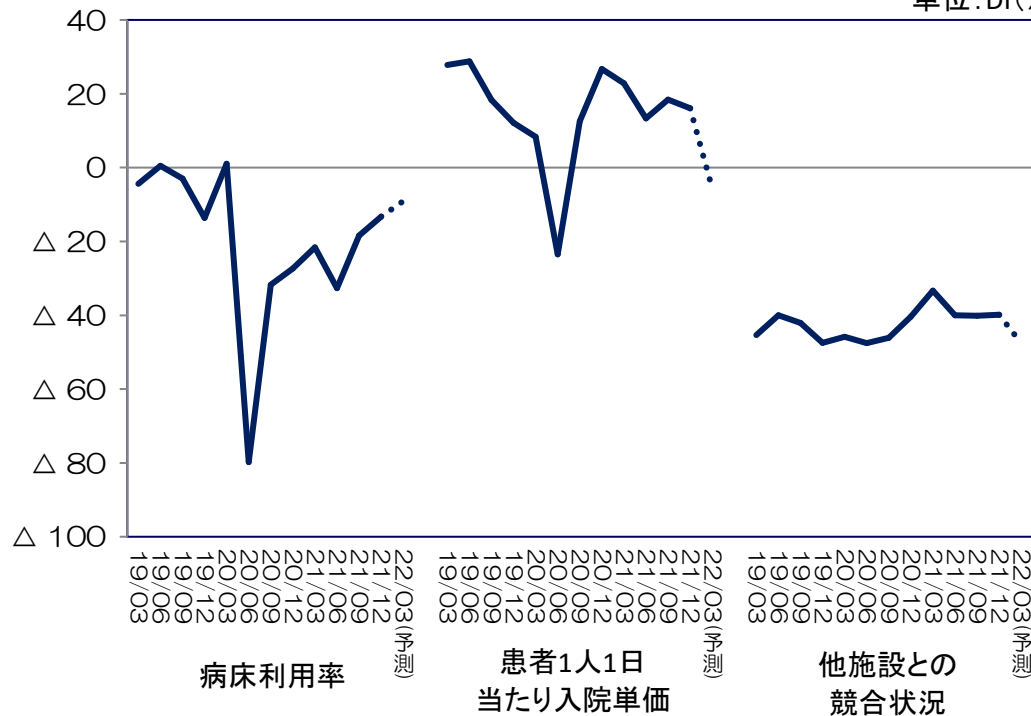


- ・ 医師の確保のDIは、前回調査から1%ポイント低下し、△62となった。
- ・ 看護師の確保のDIは、前回調査から6%ポイント低下し、△50となった。
- ・ 看護補助者の確保のDIは、前回調査から7%ポイント低下し、△82となった。
- ・ コメディカルの確保のDIは、前回調査から1%ポイント低下し、△37となった。
- ・ 人件費の増減のDIは、前回調査から1%ポイント低下し、55となった。
- ・ 残業時間の増減のDIは、前回調査から6%ポイント低下し、5となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。医師の確保・看護師の確保・看護補助者の確保・コメディカルの確保:「容易」-「厳しい」、人件費の増減・残業時間の増減「増加」-「減少」

1. 一般病院の結果（概要）（3）

単位：DI(%ポイント)



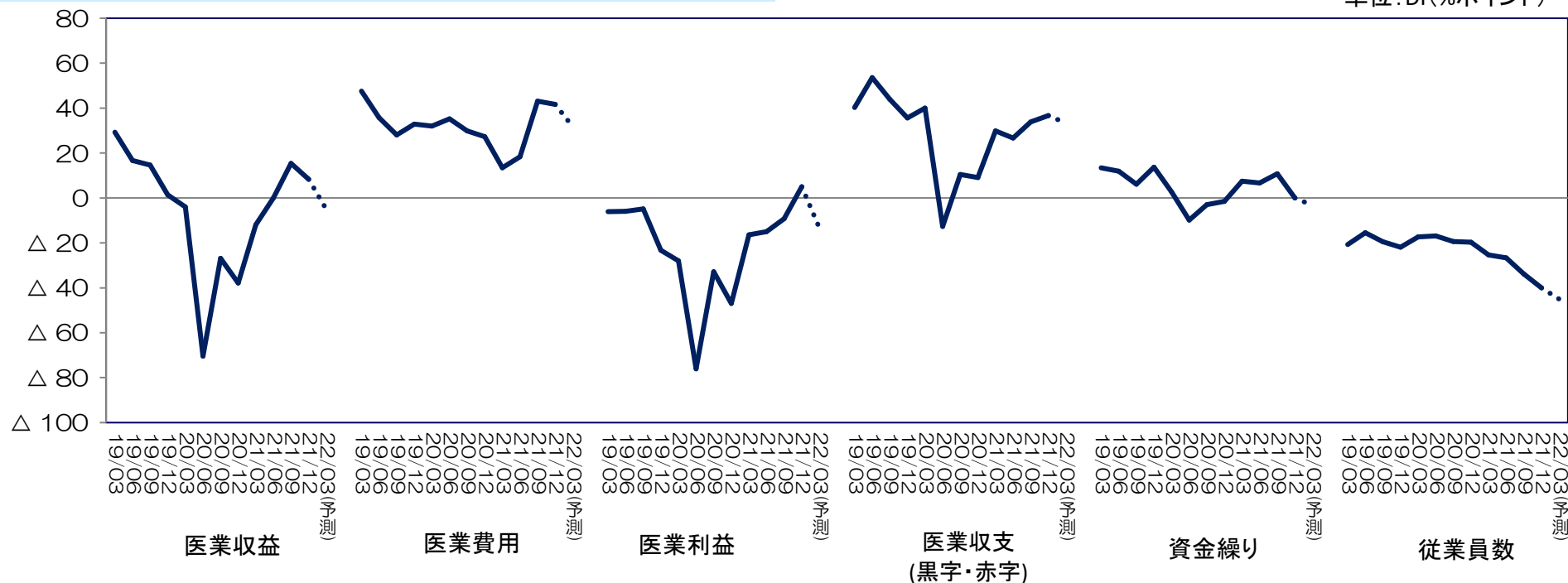
- ・ 病床利用率のDIは、前回調査から5%ポイント上昇し、△13となった。
- ・ 患者1人1日当たり入院単価のDIは、前回調査から2%ポイント低下し、16となった。
- ・ 他施設との競合状況のDIは、前回調査とほぼ同水準の、△40となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出

病床利用率・患者1人1日当たり入院単価:「上昇」-「低下」、他施設との競合:「厳しくない」-「厳しい」

1. 療養型病院の結果(概要)(1)

単位:DI(%ポイント)

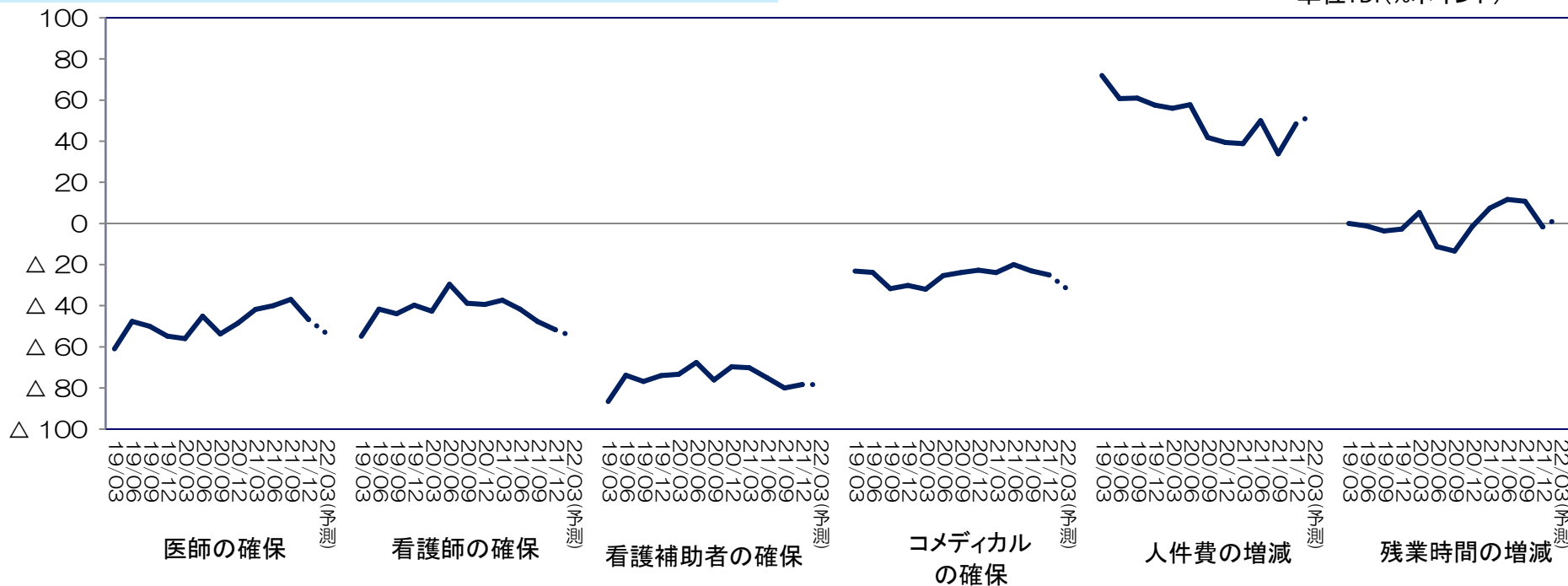


- ・ 医業収益のDIは、前回調査から7%ポイント低下し、8となった。
- ・ 医業費用のDIは、前回調査から1%ポイント低下し、42となった。
- ・ 医業利益のDIは、前回調査から14%ポイント上昇し、5となった。
- ・ 医業収支(黒字・赤字)のDIは、前回調査から3%ポイント上昇し、37となった。
- ・ 資金繰りのDIは、前回調査から11%ポイント低下し、0となった。
- ・ 従業員数のDIは、前回調査から6%ポイント低下し、Δ40となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。医業収益・医業費用・医業利益:「増加」-「減少」、
 医業収支:「黒字」-「赤字」、資金繰り:「容易」-「厳しい」、従業員数:「過剰」-「不足」

1. 療養型病院の結果（概要）（2）

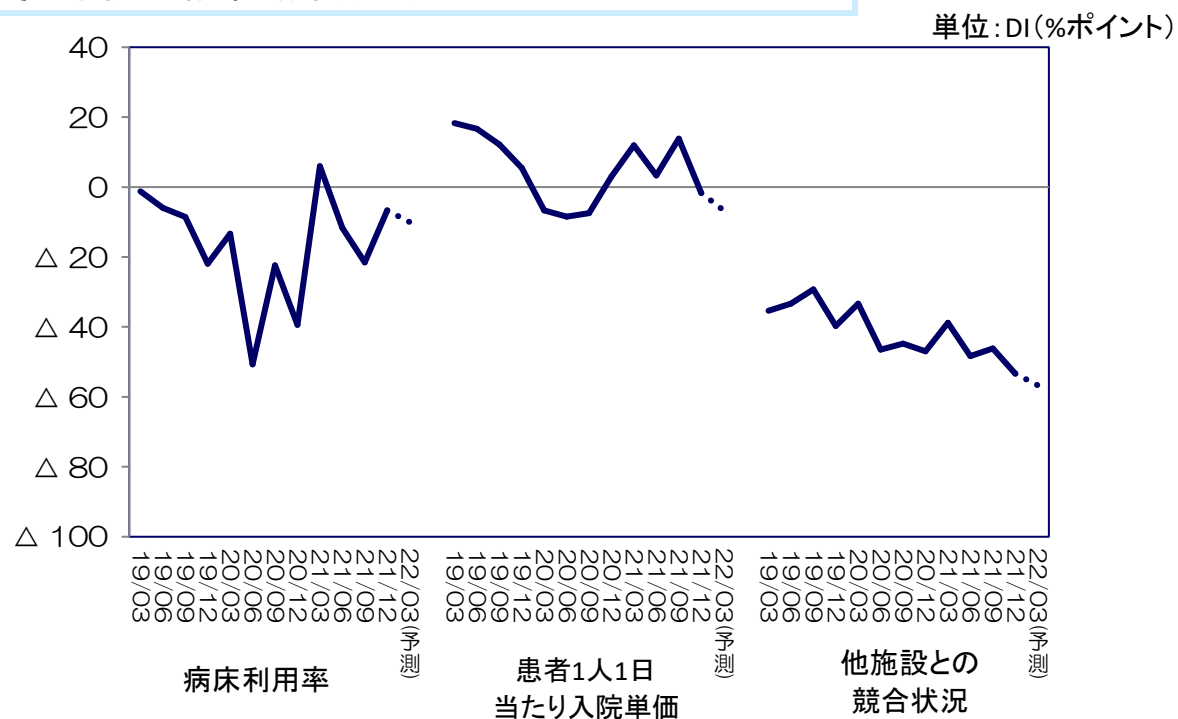
単位：DI(%ポイント)



- ・ 医師の確保のDIは、前回調査から10%ポイント低下し、△47となった。
- ・ 看護師の確保のDIは、前回調査から4%ポイント低下し、△52となった。
- ・ 看護補助者の確保のDIは、前回調査から2%ポイント上昇し、△78となった。
- ・ コメディカルの確保のDIは、前回調査から2%ポイント低下し、△25となった。
- ・ 人件費の増減のDIは、前回調査から14%ポイント上昇し、48となった。
- ・ 残業時間の増減のDIは、前回調査から12%ポイント低下し、△2となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。医師の確保・看護師の確保・看護補助者の確保・コメディカルの確保:「容易」-「厳しい」、人件費の増減・残業時間の増減「増加」-「減少」

1. 療養型病院の結果(概要)(3)



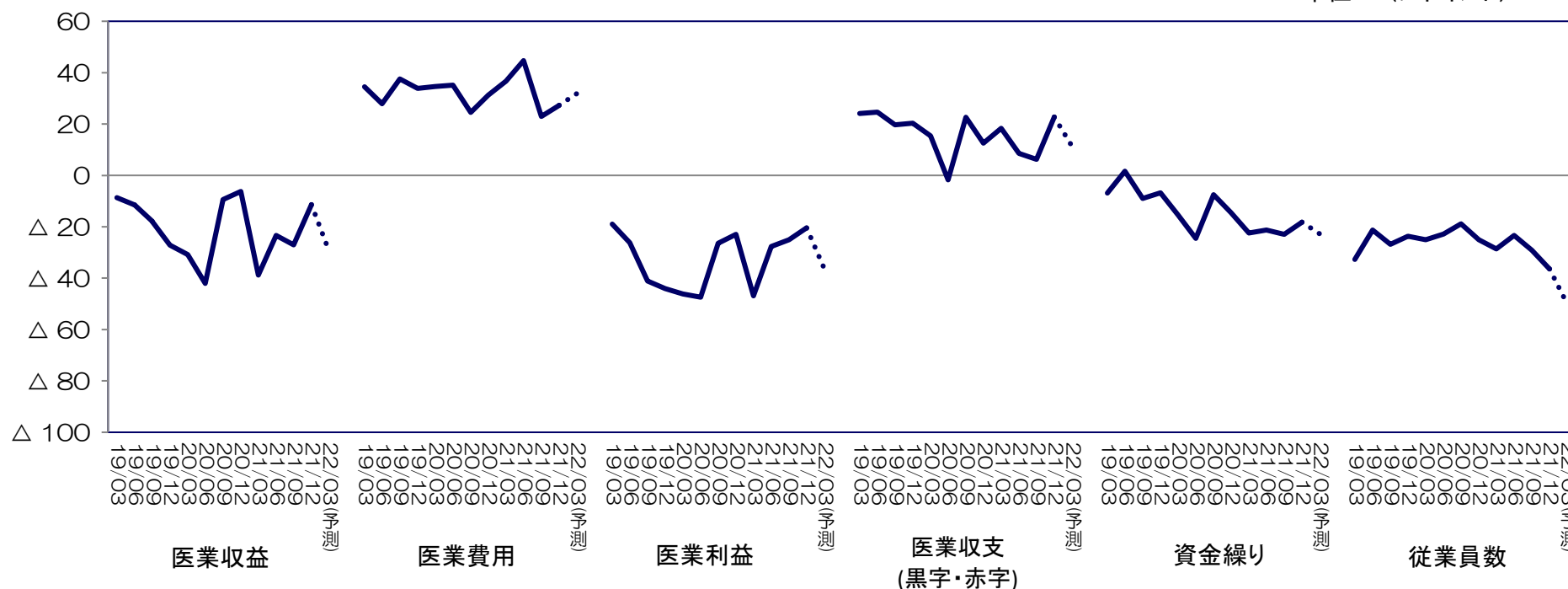
- ・ 病床利用率のDIは、前回調査から15%ポイント上昇し、△7となった。
- ・ 患者1人1日当たり入院単価のDIは、前回調査から16%ポイント低下し、△2となった。
- ・ 他施設との競合状況のDIは、前回調査から7%ポイント低下し、△53となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出

病床利用率・患者1人1日当たり入院単価:「上昇」-「低下」、他施設との競合:「厳しくない」-「厳しい」

1. 精神科病院の結果(概要)(1)

単位：DI(%ポイント)

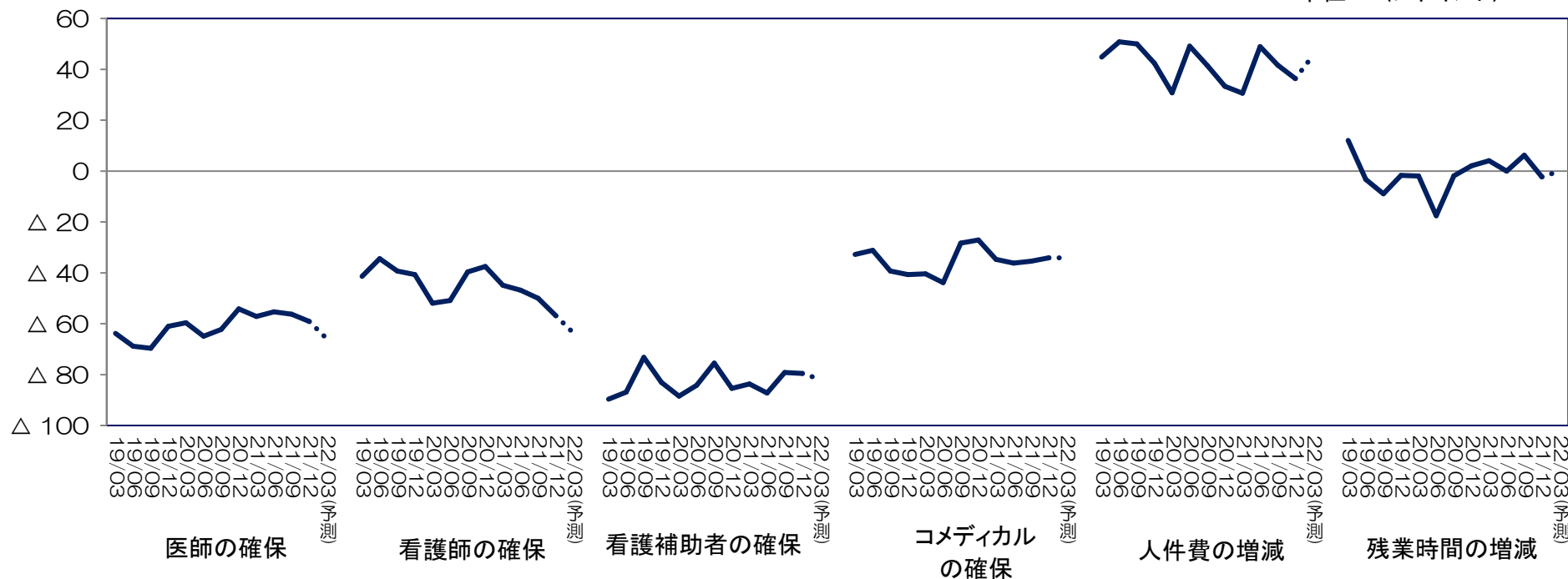


- ・ 医業収益のDIは、前回調査から16%ポイント上昇し、△11となった。
- ・ 医業費用のDIは、前回調査から4%ポイント上昇し、27となった。
- ・ 医業利益のDIは、前回調査から5%ポイント上昇し、△20となった。
- ・ 医業収支(黒字・赤字)のDIは、前回調査から16%ポイント上昇し、23となった。
- ・ 資金繰りのDIは、前回調査から5%ポイント上昇し、△18となった。
- ・ 従業員数のDIは、前回調査から7%ポイント低下し、△36となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。医業収益・医業費用・医業利益:「増加」-「減少」、
 医業収支:「黒字」-「赤字」、資金繰り:「容易」-「厳しい」、従業員数:「過剰」-「不足」

1. 精神科病院の結果(概要)(2)

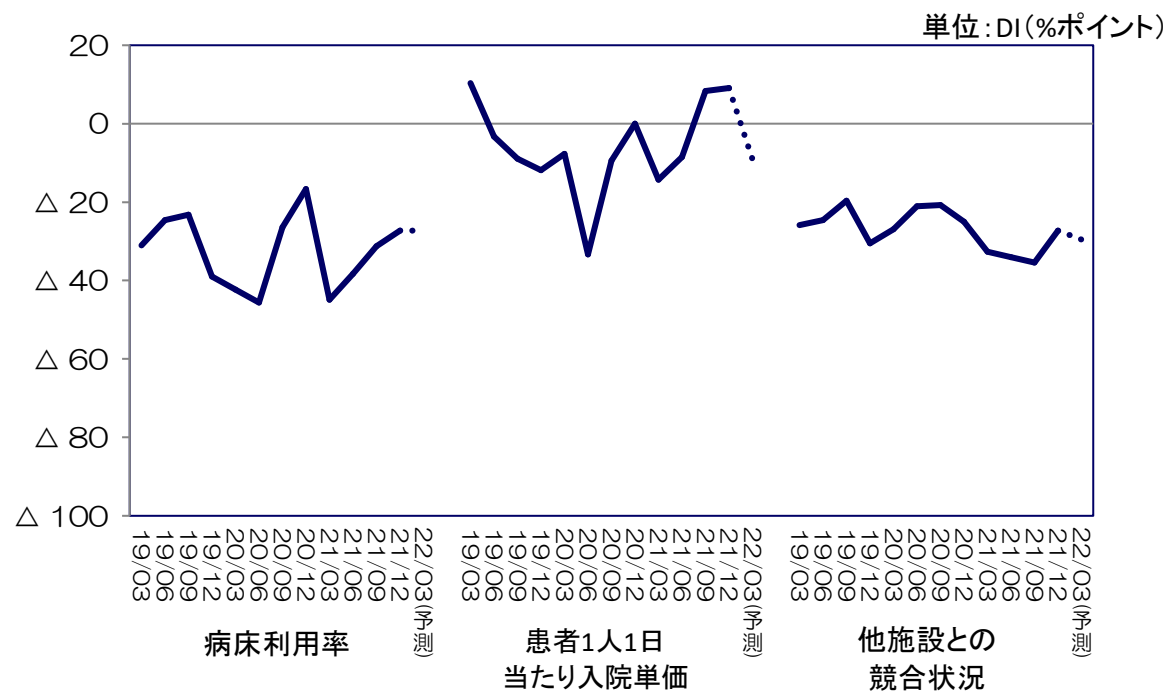
単位:DI(%ポイント)



- ・ 医師の確保のDIは、前回調査から3%ポイント低下し、△59となった。
- ・ 看護師の確保のDIは、前回調査から7%ポイント低下し、△57となった。
- ・ 看護補助者の確保のDIは、前回調査とほぼ同水準の、△80となった。
- ・ コメディカルの確保のDIは、前回調査から1%ポイント上昇し、△34となった。
- ・ 人件費の増減のDIは、前回調査から5%ポイント低下し、36となった。
- ・ 残業時間の増減のDIは、前回調査から9%ポイント低下し、△2となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。医師の確保・看護師の確保・看護補助者の確保・コメディカルの確保:「容易」-「厳しい」、人件費の増減・残業時間の増減「増加」-「減少」

1. 精神科病院の結果(概要)(3)



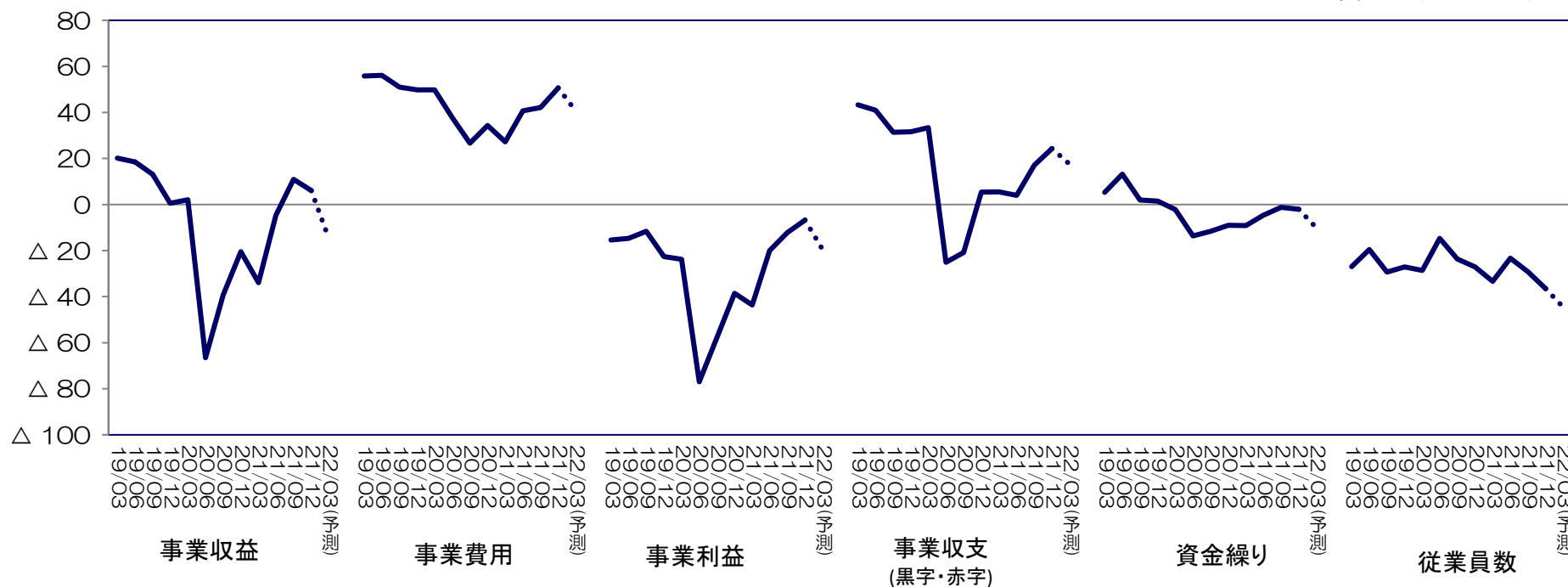
- ・ 病床利用率のDIは、前回調査から4%ポイント上昇し、△27となった。
- ・ 患者1人1日当たり入院単価のDIは、前回調査から1%ポイント上昇し、9となった。
- ・ 他施設との競合状況のDIは、前回調査から8%ポイント上昇し、△27となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出

病床利用率・患者1人1日当たり入院単価:「上昇」-「低下」、他施設との競合:「厳しくない」-「厳しい」

2. 医療法人の結果(概要)(1)

単位:DI(%ポイント)

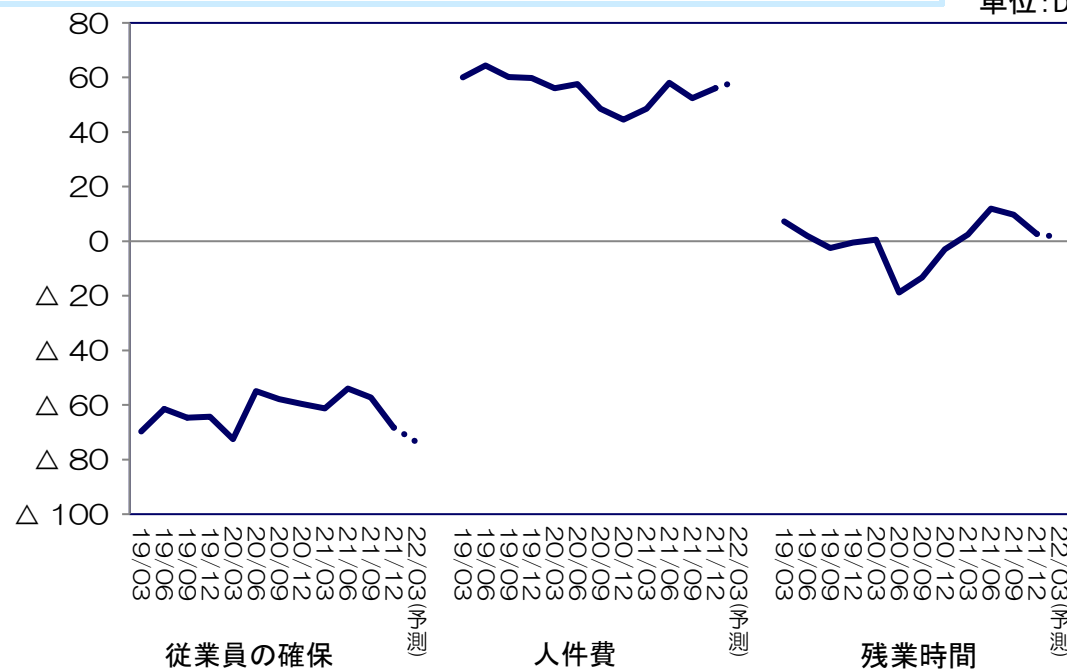


- ・ 事業収益のDIは、前回調査から5%ポイント低下し、6となった。
- ・ 事業費用のDIは、前回調査から9%ポイント上昇し、51となった。
- ・ 事業利益のDIは、前回調査から5%ポイント上昇し、△7となった。
- ・ 事業収支のDIは、前回調査から7%ポイント上昇し、24となった。
- ・ 資金繰りのDIは、前回調査から1%ポイント低下し、△2となった。
- ・ 従業員数のDIは、前回調査から7%ポイント低下し、△36となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。事業収益・事業費用・事業利益:「増加」-「減少」、事業収支:「黒字」-「赤字」、資金繰り:「容易」-「厳しい」、従業員数:「過剰」-「不足」

2. 医療法人の結果(概要)(2)

単位：DI(%ポイント)



- ・ 従業員の確保のDIは、前回調査から11%ポイント低下し、△68となった。
- ・ 人件費のDIは、前回調査から4%ポイント上昇し、56となった。
- ・ 残業時間のDIは、前回調査から7%ポイント低下し、3となった。

* DIは各項目の第1選択肢の回答数割合から第3選択肢の回答数割合を差し引いて算出。従業員の確保：「容易」-「厳しい」、人件費の増減・残業時間の増減「増加」-「減少」

詳細版

3 病院

3-1 病院 類型別

単位:DI(%ポイント)

	一般 (n=143)		療養型 (n=60)		精神科 (n=44)	
	2021年 12月調査		2021年 12月調査		2021年 12月調査	
	最近	先行き	最近	先行き	最近	先行き
1. 医業収益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	9	△ 7	8	△ 5	△ 11	△ 30
2. 医業費用 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	35	41	42	32	27	32
3. 医業利益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△ 6	△ 25	5	△ 13	△ 20	△ 36
4. 医業収支 (1:黒字 2:収支均衡 3:赤字)	6	△ 4	37	33	23	11
5. 資金繰り (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 4	△ 16	0	△ 3	△ 18	△ 23
6. 従業員数 (1:過剰 2:適正 3:不足)	△ 30	△ 36	△ 40	△ 45	△ 36	△ 50
7. 医師の確保 (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 62	△ 65	△ 47	△ 53	△ 59	△ 66
8. 看護師の確保 (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 50	△ 55	△ 52	△ 55	△ 57	△ 64
9. 看護補助者の確保 (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 82	△ 84	△ 78	△ 78	△ 80	△ 82
10. コメディカルの確保 (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 37	△ 38	△ 25	△ 32	△ 34	△ 34
11. 人件費の増減 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	55	53	48	53	36	45
12. 残業時間の増減 (1:増加 2:横ばい 3:短縮)	5	6	△ 2	3	△ 2	0

- *「最近」は回答時点を、「先行き」は3か月後を示す。「最近」で変化幅を問うものは3か月前との対比(以下同様)
- *DIは第1選択肢の回答数の割合-第3選択肢の回答数の割合を表す(以下同様)
- *数値は四捨五入しているため、合計・差が一致しない場合がある(以下同様)

単位:DI(%ポイント)

	一般 (n=143)		療養型 (n=60)		精神科 (n=44)	
	2021年 12月調査		2021年 12月調査		2021年 12月調査	
	最近	先行き	最近	先行き	最近	先行き
13. 病床利用率 (1:上昇 2:横ばい 3:低下)	△ 13	△ 9	△ 7	△ 10	△ 27	△ 27
14. 患者1人1日当たり入院単価 (1:上昇 2:横ばい 3:低下)	16	△ 6	△ 2	△ 7	9	△ 9
15. 他施設との競合状況 (1:厳しくない 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△ 40	△ 48	△ 53	△ 57	△ 27	△ 30

単位:%

	一般 (n=143)	療養型 (n=60)	精神科 (n=44)
	2021年 12月調査	2021年 12月調査	2021年 12月調査
16. 経営上の課題 (複数回答、最大3つ)			
患者単価の低下	9.8	13.3	6.8
需要の低下	35.0	36.7	31.8
人件費の増加	59.4	46.7	45.5
人材紹介会社への手数料増加	27.3	36.7	34.1
人件費以外の経費の増加	34.3	23.3	31.8
資金調達難	2.8	5.0	6.8
職員確保難	48.3	46.7	56.8
事業承継・出資持ち分	4.9	1.7	6.8
その他	9.8	10.0	11.4
とくになし※上記事項に非該当	3.5	6.7	4.5

3 病院

3-2-1 一般病院

単位:DI(%ポイント)

	2021年9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 医業収益	3	△ 9	9	6	△ 7	△ 16
2. 医業費用	37	36	35	△ 2	41	6
3. 医業利益	△ 14	△ 30	△ 6	8	△ 25	△ 19
4. 医業収支(黒字・赤字)	△ 2	△ 5	6	8	△ 4	△ 10
5. 資金繰り	△ 1	△ 10	△ 4	△ 3	△ 16	△ 12
6. 従業員数	△ 24	△ 34	△ 30	△ 6	△ 36	△ 6
7. 医師の確保	△ 61	△ 64	△ 62	△ 1	△ 65	△ 3
8. 看護師の確保	△ 45	△ 45	△ 50	△ 6	△ 55	△ 4
9. 看護補助者の確保	△ 75	△ 76	△ 82	△ 7	△ 84	△ 2
10. コメディカルの確保	△ 36	△ 38	△ 37	△ 1	△ 38	△ 1
11. 人件費の増減	56	57	55	△ 1	53	△ 1
12. 残業時間の増減	11	4	5	△ 6	6	1
13. 病床利用率	△ 18	△ 17	△ 13	5	△ 9	4
14. 患者1人1日当たり入院単価	18	2	16	△ 2	△ 6	△ 22
15. 他施設との競合状況	△ 40	△ 45	△ 40	0	△ 48	△ 8

16. 経営上の課題(複数回答、最大3つ)	2021年9月調査	2021年12月調査	差
患者単価の低下	11.2	9.8	△ 1.4
需要の低下	38.2	35.0	△ 3.2
人件費の増加	55.3	59.4	4.2
人材紹介会社への手数料増加	24.3	27.3	2.9
人件費以外の経費の増加	38.2	34.3	△ 3.9
資金調達難	3.3	2.8	△ 0.5
職員確保難	44.1	48.3	4.2
事業承継・出資持ち分	2.6	4.9	2.3
その他	10.5	9.8	△ 0.7
とくになし ※上記事項のいずれも非該当	2.6	3.5	0.9

3 病院

3-2-2 療養型病院

単位:DI(%ポイント)

	2021年9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 医業収益	15	△ 9	8	△ 7	△ 5	△ 13
2. 医業費用	43	37	42	△ 1	32	△ 10
3. 医業利益	△ 9	△ 22	5	14	△ 13	△ 18
4. 医業収支(黒字・赤字)	34	32	37	3	33	△ 3
5. 資金繰り	11	3	0	△ 11	△ 3	△ 3
6. 従業員数	△ 34	△ 35	△ 40	△ 6	△ 45	△ 5
7. 医師の確保	△ 37	△ 40	△ 47	△ 10	△ 53	△ 7
8. 看護師の確保	△ 48	△ 48	△ 52	△ 4	△ 55	△ 3
9. 看護補助者の確保	△ 80	△ 83	△ 78	2	△ 78	0
10. コメディカルの確保	△ 23	△ 25	△ 25	△ 2	△ 32	△ 7
11. 人件費の増減	34	40	48	14	53	5
12. 残業時間の増減	11	11	△ 2	△ 12	3	5
13. 病床利用率	△ 22	△ 15	△ 7	15	△ 10	△ 3
14. 患者1人1日当たり入院単価	14	3	△ 2	△ 16	△ 7	△ 5
15. 他施設との競合状況	△ 46	△ 52	△ 53	△ 7	△ 57	△ 3

16. 経営上の課題(複数回答、最大3つ)	2021年9月調査	2021年12月調査	差
患者単価の低下	3.1	13.3	10.3
需要の低下	40.0	36.7	△ 3.3
人件費の増加	50.8	46.7	△ 4.1
人材紹介会社への手数料増加	40.0	36.7	△ 3.3
人件費以外の経費の増加	20.0	23.3	3.3
資金調達難	7.7	5.0	△ 2.7
職員確保難	50.8	46.7	△ 4.1
事業承継・出資持ち分	4.6	1.7	△ 2.9
その他	7.7	10.0	2.3
とくになし ※上記事項のいずれも非該当	7.7	6.7	△ 1.0

3 病院

3-2-3 精神科病院

単位:DI(%ポイント)

	2021年9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 医業収益	△ 27	△ 29	△ 11	16	△ 30	△ 18
2. 医業費用	23	23	27	4	32	5
3. 医業利益	△ 25	△ 31	△ 20	5	△ 36	△ 16
4. 医業収支(黒字・赤字)	6	6	23	16	11	△ 11
5. 資金繰り	△ 23	△ 33	△ 18	5	△ 23	△ 5
6. 従業員数	△ 29	△ 40	△ 36	△ 7	△ 50	△ 14
7. 医師の確保	△ 56	△ 63	△ 59	△ 3	△ 66	△ 7
8. 看護師の確保	△ 50	△ 54	△ 57	△ 7	△ 64	△ 7
9. 看護補助者の確保	△ 79	△ 83	△ 80	△ 0	△ 82	△ 2
10. コメディカルの確保	△ 35	△ 40	△ 34	1	△ 34	0
11. 人件費の増減	42	44	36	△ 5	45	9
12. 残業時間の増減	6	2	△ 2	△ 9	0	2
13. 病床利用率	△ 31	△ 27	△ 27	4	△ 27	0
14. 患者1人1日当たり入院単価	8	△ 6	9	1	△ 9	△ 18
15. 他施設との競合状況	△ 35	△ 35	△ 27	8	△ 30	△ 2

16. 経営上の課題(複数回答、最大3つ)	2021年9月調査	2021年12月調査	差
患者単価の低下	14.6	6.8	△ 7.8
需要の低下	37.5	31.8	△ 5.7
人件費の増加	50.0	45.5	△ 4.5
人材紹介会社への手数料増加	14.6	34.1	19.5
人件費以外の経費の増加	35.4	31.8	△ 3.6
資金調達難	8.3	6.8	△ 1.5
職員確保難	56.3	56.8	0.6
事業承継・出資持ち分	8.3	6.8	△ 1.5
その他	6.3	11.4	5.1
とくになし ※上記事項のいずれも非該当	4.2	4.5	0.4

病院経営動向調査(2021年12月調査)

3 病院

3-3-1 一般病院 病床規模別 ①

	一般200床以上 (n=54)						一般200床未満 (n=89)					
	2021年 9月調査		2021年12月調査				2021年 9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	先行き	最近	先行き	最近	先行き	最近	先行き	最近	先行き
				変化幅		変化幅				変化幅		変化幅
1. 医業収益	17	△ 3	13	△ 4	2	△ 11	△ 5	△ 13	7	12	△ 12	△ 19
2. 医業費用	38	37	26	△ 12	33	7	36	36	40	5	45	4
3. 医業利益	2	△ 25	△ 4	△ 5	△ 19	△ 15	△ 24	△ 34	△ 8	16	△ 29	△ 21
4. 医業収支(黒字・赤字)	△ 8	△ 15	△ 6	3	△ 20	△ 15	2	1	13	11	6	△ 8
5. 資金繰り	△ 10	△ 17	△ 9	1	△ 28	△ 19	4	△ 5	△ 1	△ 5	△ 9	△ 8
6. 従業員数	△ 20	△ 30	△ 28	△ 8	△ 35	△ 7	△ 27	△ 36	△ 31	△ 4	△ 36	△ 4
7. 医師の確保	△ 72	△ 73	△ 72	△ 1	△ 72	0	△ 53	△ 58	△ 55	△ 2	△ 61	△ 6
8. 看護師の確保	△ 42	△ 43	△ 50	△ 8	△ 52	△ 2	△ 47	△ 47	△ 51	△ 4	△ 56	△ 6
9. 看護補助者の確保	△ 77	△ 77	△ 83	△ 7	△ 81	2	△ 74	△ 75	△ 81	△ 7	△ 85	△ 4
10. コメディカルの確保	△ 35	△ 37	△ 31	4	△ 35	△ 4	△ 37	△ 38	△ 40	△ 3	△ 40	0
11. 人件費の増減	62	58	50	△ 12	43	△ 7	52	57	57	5	60	2
12. 残業時間の増減	8	10	9	1	15	6	12	0	2	△ 10	0	△ 2

病院経営動向調査(2021年12月調査)

3 病院

3-3-1 一般病院 病床規模別 ②

	一般200床以上 (n=54)						一般200床未満 (n=89)					
	2021年 9月調査		2021年12月調査				2021年 9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き
				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅		
13. 病床利用率	△ 5	△ 10	△ 7	△ 2	△ 9	△ 2	△ 27	△ 22	△ 17	10	△ 9	8
14. 患者1人1日当たり入院単価	33	12	37	4	4	△ 33	9	△ 4	3	△ 5	△ 11	△ 15
15. 他施設との競合状況	△ 45	△ 50	△ 46	△ 1	△ 52	△ 6	△ 37	△ 41	△ 36	1	△ 45	△ 9

16. 経営上の課題(複数回答・最大3つ)	2021年 9月調査	2021年 12月調査	差	2021年 9月調査	2021年 12月調査	差
患者単価の低下	10.0	5.6	△ 4.4	12.0	12.4	0.4
需要の低下	43.3	40.7	△ 2.6	34.8	31.5	△ 3.3
人件費の増加	58.3	57.4	△ 0.9	53.3	60.7	7.4
人材紹介会社への手数料増加	15.0	11.1	△ 3.9	30.4	37.1	6.6
人件費以外の経費の増加	45.0	33.3	△ 11.7	33.7	34.8	1.1
資金調達難	5.0	3.7	△ 1.3	2.2	2.2	0.1
職員確保難	38.3	51.9	13.5	47.8	46.1	△ 1.8
事業承継・出資持ち分	1.7	5.6	3.9	3.3	4.5	1.2
その他	11.7	14.8	3.1	9.8	6.7	△ 3.0
とくになし ※上記事項のいずれも非該当	1.7	1.9	0.2	3.3	4.5	1.2

病院経営動向調査(2021年12月調査)

3 病院

3-3-2 療養型病院 病床規模別 ①

	療養200床以上 (n=13)						療養200床未満 (n=47)					
	2021年 9月調査		2021年12月調査				2021年 9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	先行き	変化幅	変化幅	最近	先行き	最近	先行き	変化幅	変化幅
1. 医業収益	14	36	△ 15	△ 30	15	31	16	△ 22	15	△ 1	△ 11	△ 26
2. 医業費用	36	29	31	△ 5	15	△ 15	45	39	45	△ 0	36	△ 9
3. 医業利益	△ 7	21	0	7	8	8	△ 10	△ 33	6	16	△ 19	△ 26
4. 医業収支(黒字・赤字)	14	36	23	9	46	23	39	31	40	1	30	△ 11
5. 資金繰り	14	7	0	△ 14	0	0	10	2	0	△ 10	△ 4	△ 4
6. 従業員数	△ 36	△ 36	△ 23	13	△ 31	△ 8	△ 33	△ 35	△ 45	△ 11	△ 49	△ 4
7. 医師の確保	△ 21	△ 21	△ 31	△ 9	△ 31	0	△ 41	△ 45	△ 51	△ 10	△ 60	△ 9
8. 看護師の確保	△ 57	△ 50	△ 38	19	△ 38	0	△ 45	△ 47	△ 55	△ 10	△ 60	△ 4
9. 看護補助者の確保	△ 71	△ 71	△ 62	10	△ 62	0	△ 82	△ 86	△ 83	△ 1	△ 83	0
10. コメディカルの確保	△ 21	△ 21	△ 8	14	△ 15	△ 8	△ 24	△ 25	△ 30	△ 6	△ 36	△ 6
11. 人件費の増減	36	36	31	△ 5	38	8	33	41	53	20	57	4
12. 残業時間の増減	14	21	△ 15	△ 30	△ 8	8	10	8	2	△ 8	6	4

病院経営動向調査(2021年12月調査)

3 病院

3-3-2 療養型病院 病床規模別 ②

	療養200床以上 (n=13)						療養200床未満 (n=47)					
	2021年 9月調査		2021年12月調査				2021年 9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き
				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅		
13. 病床利用率	△ 43	0	△ 15	27	8	23	△ 16	△ 20	△ 4	11	△ 15	△ 11
14. 患者1人1日当たり入院単価	14	14	△ 15	△ 30	△ 8	8	14	0	2	△ 12	△ 6	△ 9
15. 他施設との競合状況	△ 29	△ 36	△ 46	△ 18	△ 46	0	△ 51	△ 57	△ 55	△ 4	△ 60	△ 4

16. 経営上の課題(複数回答・最大3つ)	2021年 9月調査	2021年 12月調査	差	2021年 9月調査	2021年 12月調査	差
患者単価の低下	0.0	23.1	23.1	3.9	10.6	6.7
需要の低下	50.0	30.8	△ 19.2	37.3	38.3	1.0
人件費の増加	35.7	30.8	△ 4.9	54.9	51.1	△ 3.8
人材紹介会社への手数料増加	21.4	7.7	△ 13.7	45.1	44.7	△ 0.4
人件費以外の経費の増加	28.6	30.8	2.2	17.6	21.3	3.6
資金調達難	0.0	0.0	0.0	9.8	6.4	△ 3.4
職員確保難	71.4	53.8	△ 17.6	45.1	44.7	△ 0.4
事業承継・出資持ち分	7.1	7.7	0.5	3.9	0.0	△ 3.9
その他	0.0	0.0	0.0	9.8	12.8	3.0
とくになし ※上記事項のいずれも非該当	21.4	23.1	1.6	3.9	2.1	△ 1.8

病院経営動向調査(2021年12月調査)

3 病院

3-3-3 精神科病院 病床規模別 ①

	精神200床以上 (n=33)						精神200床未満 (n=11)					
	2021年 9月調査		2021年12月調査				2021年 9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 医業収益	△ 29	△ 29	△ 15	14	△ 33	△ 18	△ 21	△ 29	0	21	△ 18	△ 18
2. 医業費用	29	24	21	△ 8	36	15	7	21	45	38	18	△ 27
3. 医業利益	△ 24	△ 35	△ 18	5	△ 42	△ 24	△ 29	△ 21	△ 27	1	△ 18	9
4. 医業収支(黒字・赤字)	6	6	33	27	15	△ 18	7	7	△ 9	△ 16	0	9
5. 資金繰り	△ 21	△ 35	△ 12	8	△ 21	△ 9	△ 29	△ 29	△ 36	△ 8	△ 27	9
6. 従業員数	△ 18	△ 29	△ 36	△ 19	△ 45	△ 9	△ 57	△ 64	△ 36	21	△ 64	△ 27
7. 医師の確保	△ 56	△ 62	△ 55	1	△ 64	△ 9	△ 57	△ 64	△ 73	△ 16	△ 73	0
8. 看護師の確保	△ 47	△ 50	△ 55	△ 7	△ 61	△ 6	△ 57	△ 64	△ 64	△ 6	△ 73	△ 9
9. 看護補助者の確保	△ 82	△ 85	△ 82	1	△ 88	△ 6	△ 71	△ 79	△ 73	△ 1	△ 64	9
10. コメディカルの確保	△ 38	△ 41	△ 39	△ 1	△ 39	0	△ 29	△ 36	△ 18	10	△ 18	0
11. 人件費の増減	38	47	24	△ 14	48	24	50	36	73	23	36	△ 36
12. 残業時間の増減	△ 3	0	△ 6	△ 3	△ 3	3	29	7	9	△ 19	9	0

病院経営動向調査(2021年12月調査)

3 病院

3-3-3 精神科病院 病床規模別 ②

	精神200床以上(n=33)						精神200床未満(n=11)					
	2021年 9月調査		2021年12月調査				2021年 9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き	最近	先行き		最近	先行き
				変化幅	変化幅				変化幅	変化幅		
13. 病床利用率	△ 26	△ 32	△ 30	△ 4	△ 36	△ 6	△ 43	△ 14	△ 18	25	0	18
14. 患者1人1日当たり入院単価	0	△ 9	9	9	△ 15	△ 24	29	0	9	△ 19	9	0
15. 他施設との競合状況	△ 47	△ 47	△ 30	17	△ 33	△ 3	△ 7	△ 7	△ 18	△ 11	△ 18	0

16. 経営上の課題(複数回答・最大3つ)	2021年 9月調査	2021年 12月調査	差	2021年 9月調査	2021年 12月調査	差
患者単価の低下	17.6	9.1	△ 8.6	7.1	0.0	△ 7.1
需要の低下	47.1	36.4	△ 10.7	14.3	18.2	3.9
人件費の増加	47.1	36.4	△ 10.7	57.1	72.7	15.6
人材紹介会社への手数料増加	14.7	36.4	21.7	14.3	27.3	13.0
人件費以外の経費の増加	38.2	36.4	△ 1.9	28.6	18.2	△ 10.4
資金調達難	5.9	0.0	△ 5.9	14.3	27.3	13.0
職員確保難	50.0	54.5	4.5	71.4	63.6	△ 7.8
事業承継・出資持ち分	5.9	3.0	△ 2.9	14.3	18.2	3.9
その他	8.8	15.2	6.3	0.0	0.0	0.0
とくになし ※上記事項のいずれも非該当	2.9	3.0	0.1	7.1	9.1	1.9

4 医療法人

4-1 医療法人全体

単位:DI(%ポイント)

	2021年9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 事業収益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	11	△7	6	△5	△15	△21
2. 事業費用 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	42	42	51	9	41	△10
3. 事業利益 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	△12	△26	△7	5	△20	△13
4. 事業収支 (1:黒字 2:収支均衡 3:赤字)	17	10	24	7	18	△7
5. 資金繰り (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△1	△10	△2	△1	△10	△8
6. 従業員数 (1:過剰 2:適正 3:不足)	△29	△40	△36	△7	△45	△8
7. 従業員の確保 (1:容易 2:さほど厳しくない 3:厳しい)	△57	△65	△68	△11	△74	△5
8. 人件費 (1:増加 2:横ばい 3:減少)	52	57	56	4	59	3
9. 残業時間 (1:増加 2:横ばい 3:短縮)	10	2	3	△7	1	△1

	2021年9月調査	2021年12月調査	差
10. 経営上の課題(複数回答、最大3つ)			
患者単価の低下	12.2	11.5	△0.7
需要の低下	37.8	35.8	△2.0
人件費の増加	60.4	63.5	3.1
人件費以外の経費の増加	39.0	35.1	△3.9
資金調達難	4.9	3.4	△1.5
職員確保難	54.3	56.8	2.5
事業継承・出資持分	9.1	6.8	△2.4
その他	10.4	7.4	△2.9
とくになし ※上記事項のいずれも非該当	1.2	4.7	3.5

*「最近」は回答時点を、「先行き」は3か月後を示す。「最近」で変化幅を問うものは3か月前との対比(以下同様)

*DIは第1選択肢の回答数の割合-第3選択肢の回答数の割合を表す(以下同様)

*数値は四捨五入しているため、合計・差が一致しない場合がある(以下同様)

4 医療法人

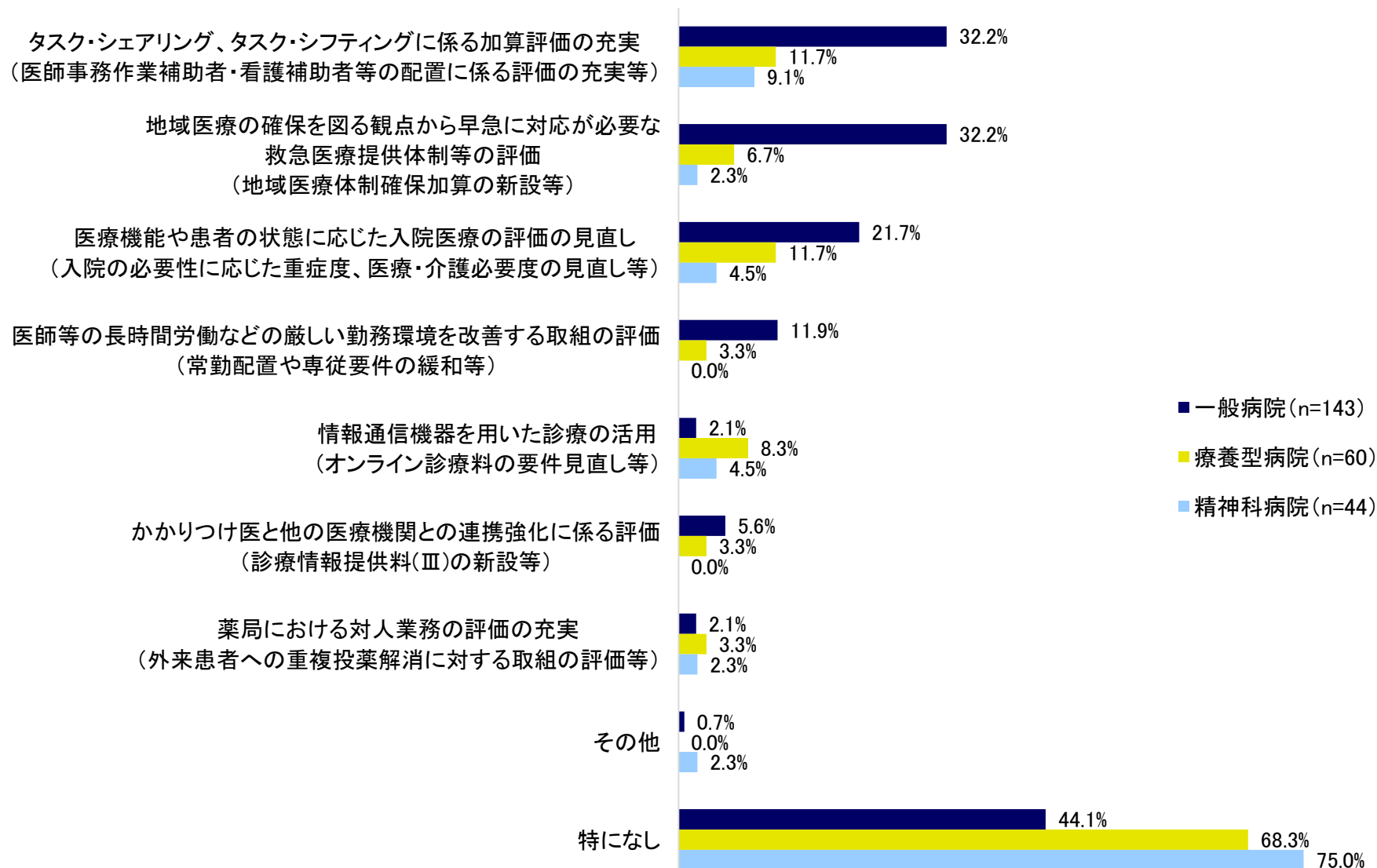
4-2 医療法人 法人規模別

単位:DI(%ポイント)

	大規模法人						中規模法人						小規模法人					
	2021年 9月調査		2021年12月調査				2021年 9月調査		2021年12月調査				2021年 9月調査		2021年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
1. 事業収益	29	3	4	△ 25	△ 4	△ 7	13	△ 8	15	3	△ 15	△ 31	△ 8	△ 16	2	10	△ 26	△ 28
2. 事業費用	44	39	51	7	38	△ 13	40	48	49	9	33	△ 15	42	42	52	10	48	△ 4
3. 事業利益	3	△ 11	△ 7	△ 10	△ 7	0	△ 5	△ 33	3	8	△ 23	△ 26	△ 32	△ 35	△ 13	19	△ 30	△ 17
4. 事業収支	10	11	25	16	24	△ 2	48	18	49	1	38	△ 10	5	5	6	1	△ 4	△ 9
5. 資金繰り	△ 10	△ 16	△ 4	6	△ 13	△ 9	8	3	3	△ 5	0	△ 3	2	△ 13	△ 4	△ 5	△ 15	△ 11
6. 従業員数	△ 29	△ 39	△ 40	△ 11	△ 45	△ 5	△ 25	△ 33	△ 36	△ 11	△ 38	△ 3	△ 32	△ 45	△ 33	△ 1	△ 48	△ 15
7. 従業員の確保	△ 58	△ 65	△ 69	△ 11	△ 71	△ 2	△ 58	△ 63	△ 64	△ 7	△ 69	△ 5	△ 56	△ 66	△ 70	△ 14	△ 80	△ 9
8. 人件費	56	60	60	4	62	2	55	50	46	△ 9	51	5	47	58	59	12	61	2
9. 残業時間	10	6	7	△ 2	7	0	0	△ 5	3	3	△ 5	△ 8	16	3	△ 2	△ 18	0	2
10. 経営上の課題 (複数回答、最大3つ)	2021年 9月調査		2021年 12月調査		差		2021年 9月調査		2021年 12月調査		差		2021年 9月調査		2021年 12月調査		差	
患者単価の低下	8.1		9.1		1.0		15.0		15.4		0.4		14.5		11.1		△ 3.4	
需要の低下	35.5		36.4		0.9		32.5		28.2		△ 4.3		43.5		40.7		△ 2.8	
人件費の増加	64.5		65.5		0.9		67.5		64.1		△ 3.4		51.6		61.1		9.5	
人件費以外の経費の増加	40.3		27.3		△ 13.0		40.0		33.3		△ 6.7		37.1		44.4		7.3	
資金調達難	6.5		1.8		△ 4.6		2.5		2.6		0.1		4.8		5.6		0.7	
職員確保難	46.8		52.7		6.0		52.5		61.5		9.0		62.9		57.4		△ 5.5	
事業継承・出資持分	8.1		0.0		△ 8.1		10.0		10.3		0.3		9.7		11.1		1.4	
その他	12.9		12.7		△ 0.2		7.5		2.6		△ 4.9		9.7		5.6		△ 4.1	
とくになし ※上記事項のいずれも非該当	1.6		7.3		5.7		2.5		5.1		2.6		0.0		1.9		1.9	

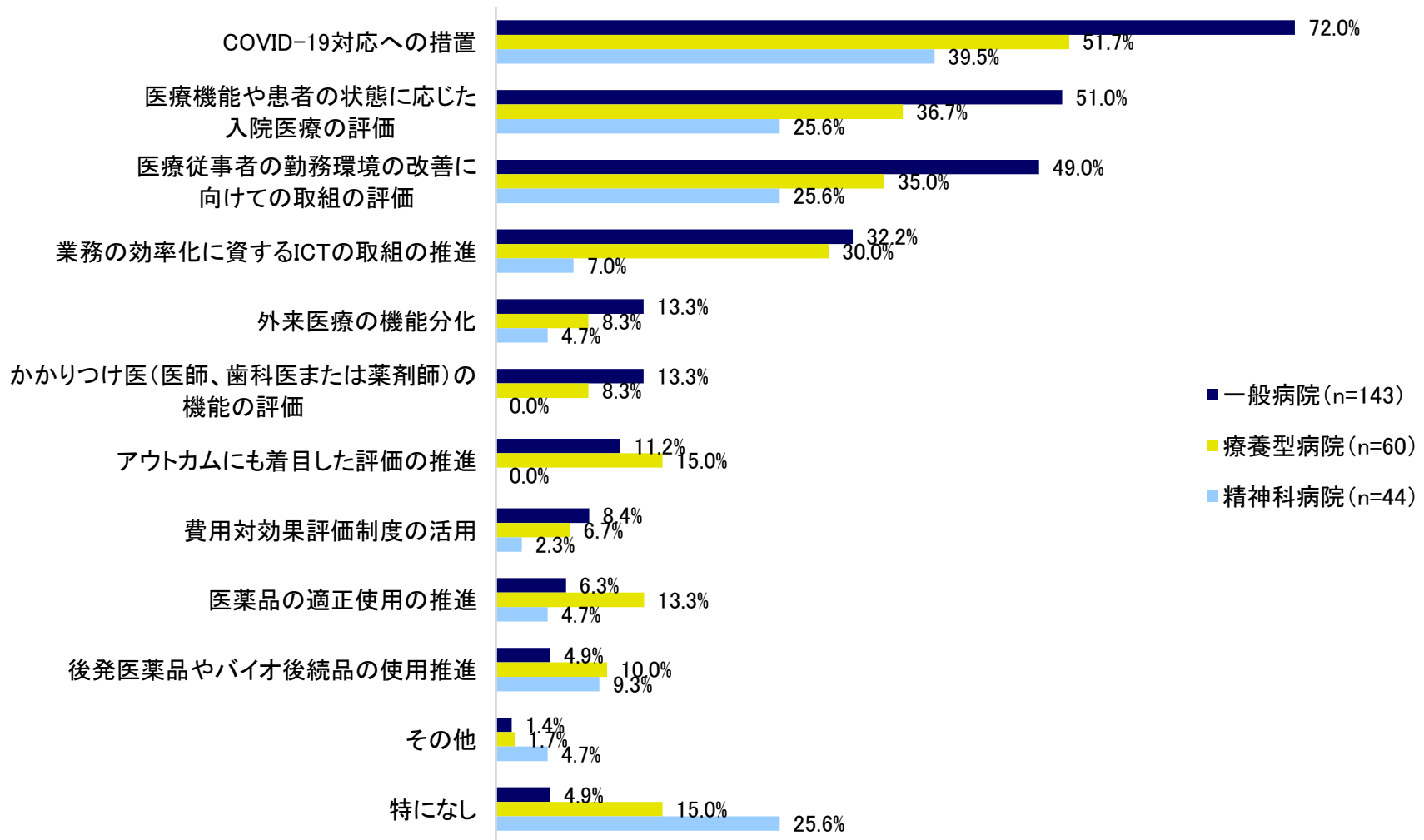
5. その他の調査項目の結果

5-1. 2020年度診療報酬改定による病院経営へのプラスの影響 ※重複回答



【その他】・精神科急性期医師配置加算の改定 等

5-2. 2022年度診療報酬改定において推進または継続を期待する取組 ※重複回答



【その他】 ・ 更なるタスクシェアリング、タスクシフティングに係る加算評価の充実
 ・ 精神科病棟におけるリエゾンチーム加算、病院における介護職員処遇改善加算
 ・ 精神科救急入院料の経過措置について
 ・ 食事療養費の見直し 等

5-3. COVID-19患者の受入れ状況（病院類型別）

※ 回答期間（11/26～12/16）における各病院の回答日時点の状況

単位：%

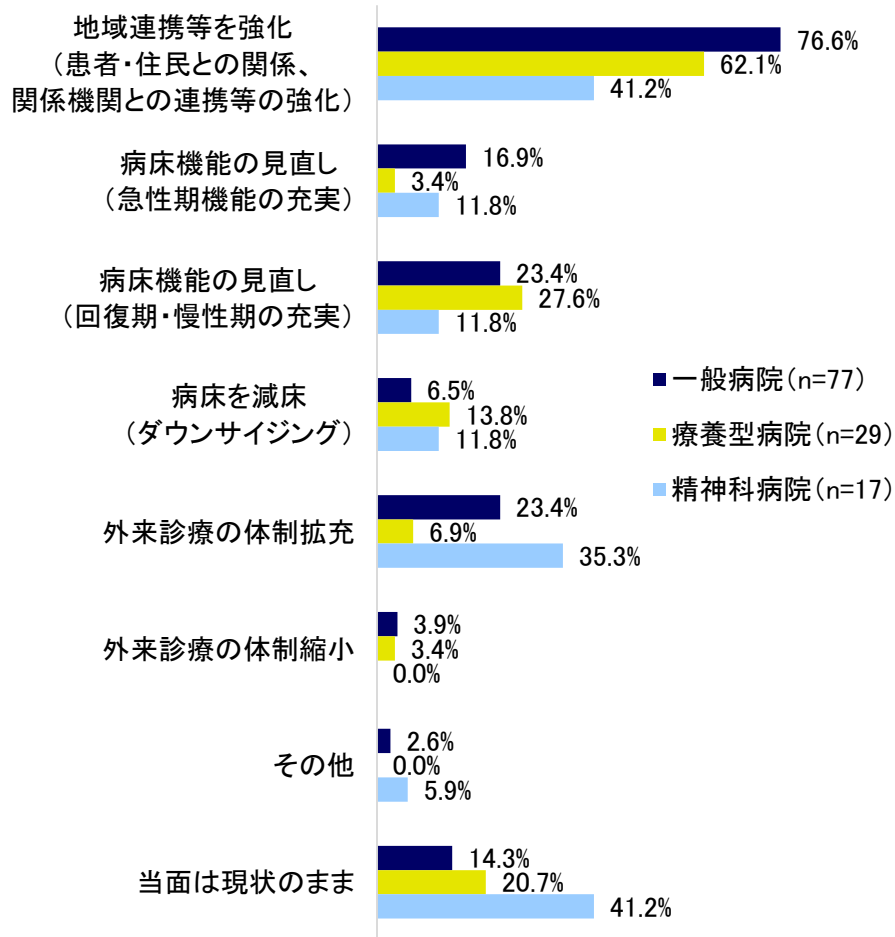
病院類型	受入あり				計	受入予定	受入なし
	受入中		受入実績あり ※現在は受入なし				
	中等症以上	軽症等	中等症以上	軽症等			
一般病院 (n=143)	11.9	4.2	29.4	16.8	62.2	1.4	36.4
療養型病院 (n=60)	3.3	1.7	3.3	16.7	25.0	8.3	66.7
精神科病院 (n=44)	0.0	0.0	2.3	15.9	18.2	2.3	79.5

注1) 各数値は病院類型の行の合計(n)に対する割合を示す

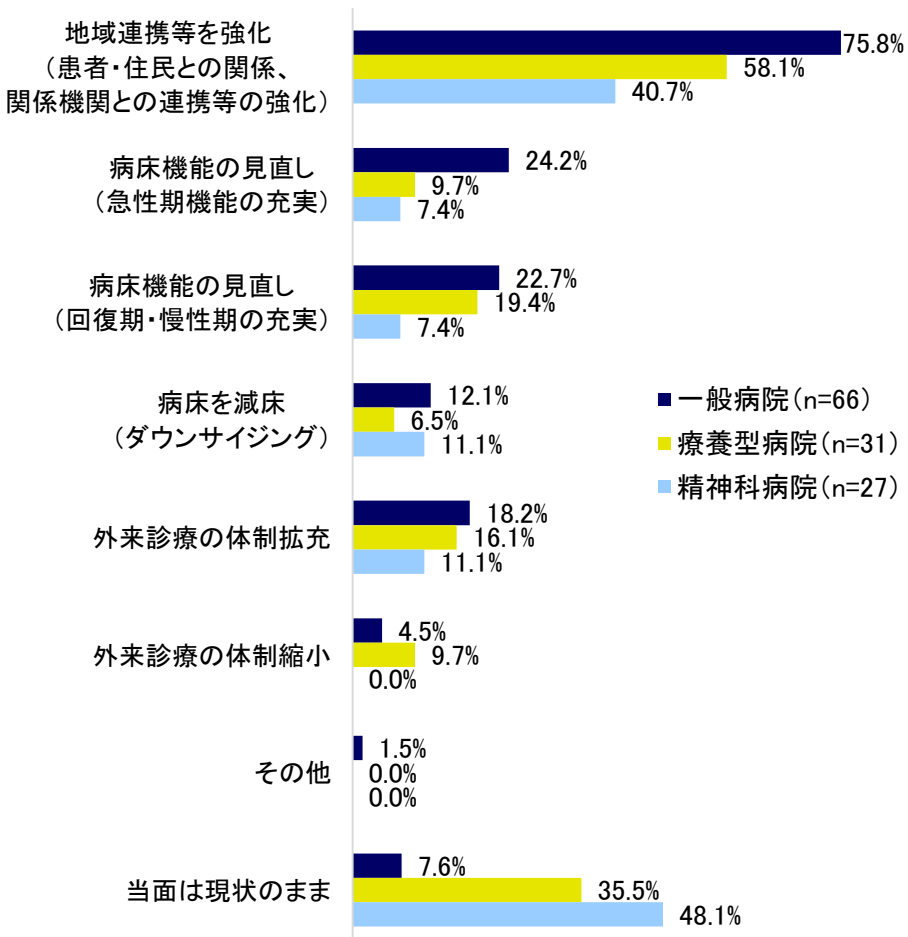
注2) 数値は四捨五入のため、内訳の合計または差引が合わない場合がある

5-4. COVID-19拡大の影響により入院・外来患者数が減少している状況における病院経営の今後の方向性 ※重複回答

【都市部】



【地方部】



【その他】・ 地域包括ケア病床の増床による増収対策 ・ チーム医療の充実 等

注) 「都市部」…東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県 「地方部」…「都市部」以外の道県

5-5. COVID-19対応等の補助金終了後に病院経営で必要と考える対応① ※自由記述・一部抜粋

【補助金の継続】

- コロナ対応に係る診療報酬への加算新設を希望する。また、受け入れ期間における空床確保については、補助金の継続が不可欠である。補助金が継続されないのであれば、感染症分類の二類相当を五類相当へ変更すべきであると考え
- とても助かった。継続してもらえると助かる
- 病院の稼働率の高い病床を、休床にして病床確保している為、医業収益がもろに減少しているのが現状であり、また、病床確保期間の前後は、入院稼働率が低下する。その点を踏まえて補助金の対応をお願いしたい
- 本来医療機関としては今後も継続して対応し受け入れるべきと考えるが、今までのハード・ソフト面を含めた経営状況を考えても補助金が終了した場合はCOVID-19への対応は民間病院では厳しい、以前のような一般病床84床に戻して運営していかざるを得ないのではないかと考える。患者様が困らない為にもCOVID-19への整備が問題無くなるまでは補助金の継続を望む

【診療報酬改定での対応】

- 現状、外来数は維持出来ているもののコロナ対策が一般に浸透しているためか比較的軽症者が多く、入院患者の在院日数低下、病床稼働率の伸び悩みが続いている。今後とも比較的健康的な高齢者が増え、従来の様な医療費がかからない＝診療報酬が得られない状態が続けば病院経営の継続は自ずと困難になることが見通せるため、2022年度の診療報酬改定時だけでも本体部分の相応の引き上げが必要になるのではと考える
- 補助金がなくなると赤字に転落する恐れがある。診療報酬改定ではプラス改定を強く望む
- 幽霊病床への補助金支給は論外としても、ワクチン接種に係る補助金支給の継続は必要である。また一時的な対応で済む内容は補助金で、恒久的な対応が必要な内容は診療報酬改定で対応等、内容に応じた効果的・弾力的な対応を是非お願いしたい

5-5. COVID-19対応等の補助金終了後に病院経営で必要と考える対応② ※自由記述・一部抜粋

【連携の強化】

- 受診に結び付けられていない、病院にたどり着けていない潜在的な患者さんの掘り起こし、受診へのつなぎ（例えばドック・検診の増加、二次精密検査へ。外来機能報告制度への適合で、地域連携による患者確保）
- 重点医療機関としてCOVID-19用に確保した病棟の一般病棟への機能復帰と早期の病床稼働率の向上（地域連携の強化）
- 地域連携の更なる強化、社会医療法人認定を考えたい
- 地域連携を強化のうえ、病床稼働率の引き上げを図る
- COVID-19対応の補助金には基本的に頼っておらず、医療連携上の受け入れ体制強化で病床稼働率の向上を図る
- 患者の受け入れ体制をさらに充実させ、関係機関との連携を強化し患者の増加につなげることが必要
- 早期退院の促進をしながら、病診連携の強化を図り入院患者数の確保を維持する
- 地域での医療・介護の連携強化と、外来診療の再編
- 当院は、コロナ治療後の患者を速やかに受け入れる病院として地域のコロナ急性期受け入れ病院と連携した診療を行っている。その機能が維持継続出来る支援を行って頂きたい。又、コロナにより診療提供体制も変化して行くため環境整備に対しての支援
- 入院患者増、手術件数増に向けた地域開業医との連携強化、医師の獲得等
- 入院受入、外来診療の回復に必要な病病・病診連携の強化
- 地域医療を考えて、医療機関のすみわけ
- 地域医療構想との摺り合わせ
- 金融機関との関係強化、若手職員の採用・教育体制の強化、大学医局との関係強化、看護助手の賃金見直し、技能実習生の受け入れ拡充

5-5. COVID-19対応等の補助金終了後に病院経営で必要と考える対応③ ※自由記述・一部抜粋

【患者確保】

- 外来・入院患者増への対応
- 患者数、患者単価を増やす努力をする。人件費を質向上による生産性向上とそれによって可能となる適正配置により低減させる。
また、介護事業に関しては選択と集中を実行し、不採算事業から撤退する
- 紹介患者獲得のための活動
- 積極的な入院受入
- 病床稼働率の向上
- 慢性期および精神病床の運営であるため、病床稼働率をどのように上げていくかが課題
- 今後のCOVID-19の流行の程度にもよるが、集患に全力で取り組む必要がある
- 手術件数の増加および救急車の受入れの増加

【訪問・在宅医療】

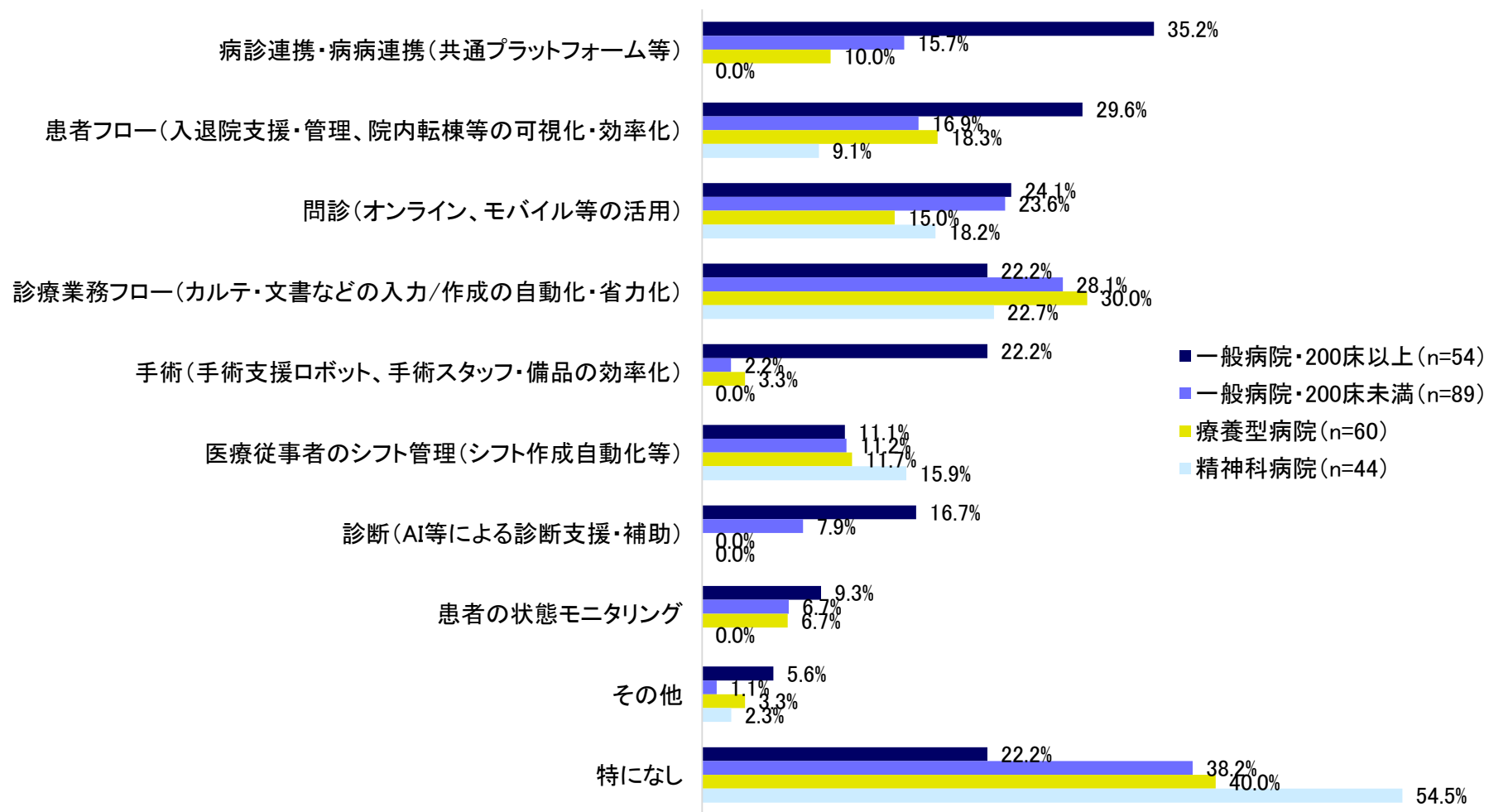
- 訪問診療、訪問看護等の強化
- 在宅医療といかに向き合うか
- 在宅医療の拡充

5-5. COVID-19対応等の補助金終了後に病院経営で必要と考える対応④ ※自由記述・一部抜粋

【その他】

- コロナ前と同じような患者の流れ(手洗い・マスク等の励行で関連疾患は減るため)にはならないと思われるので、当院の入院や外来の稼働率が安定化するための方策を考えなければならない(正直、今のところ具体策がないため困っている)
- コロナ病棟の廃止のタイミングを見極める事
- 回復期リハの運用強化 地域包括ケアの検討
- 今後COVID-19の拡大の状況に対し必要な対応をしていく。その為の経費の拠出は、補助金の有無にかかわらず対応していくしかない
- 精神科病棟の特殊性上、入院患者さんにCOVID-19の罹患者が出た場合、感染症病床へ転院させてもらえるかとの心配がある。自院で治療となると医療従事者の不足が懸念される
- 増加した人件費の適正化
- 増加する人件費に対応する収益の確保が必要である。病床稼働率は90～95%を推移しているため、診療単価の向上により増収を図る
- 必要な病院であるが現在のような低医療費では今後の運営は継続不可能となる時期が迫ってきているように感じる
- 病室を完全に隔離して診療を行っているが、確保病床の補助が終了して、通常の患者を受け入れて良いという判断がされるのかが不安
- 補助金が終了しても常に感染のリスクに対しては慎重な対応が必要であるため、大きくは対応に変化はないと考える
- 補助金は主として病床確保料であり、補助金が終了した時には通常の病床とするため、経営に影響があるほどのインパクトはない
- 補助金は終了したとしても、COVID-19の流行状況を注意深く鑑みる必要があるため、今後についても慎重に対応していく。現状も面会の一部再開等緩和は図っているが、面会者や人数、ワクチン接種有無等の制限は設けている。各行動に制限を残しながら、一部緩和と対策を両立していきたい
- 本業である外来・入院収入で経営を成り立たせていかないといけない

5-6. 病院におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)に関し着手している取組 ※重複回答



- 【その他】
- ・ 出退勤管理システムの導入
 - ・ 顔認証による資格確認
 - ・ 地域連携業務(連携業務・連携記録のデータ化)
 - ・ Wi-Fi環境の整備とICTについて
 - ・ 電子カルテの導入 等

6 今後の病院経営動向調査について

スケジュール

継続して四半期毎に実施予定。今後のスケジュールは次のとおり

- ・ 2022年3月調査 2022年4月公表予定
- ・ 2022年6月調査 2022年7月公表予定
- ・ 2022年9月調査 2022年10月公表予定
- ・ 2022年12月調査 2022年12月公表予定

公表方法

当機構ホームページにて公表

<https://www.wam.go.jp/hp/hp-survey/>

本件に関するお問合せ

経営サポートセンター リサーチグループ リサーチチーム

Tel:03-3438-9932 担当:内記・佐藤